

人工心肺中の膠質浸透圧の観察に関する研究

1. 研究の対象

研究機関の長の許可日～2024年3月31日に

心臓血管外科手術で人工心肺装置を用いた手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

人工心肺装置を使用した多くの症例では、膠質浸透圧（血液中に水分を保持する力）は低下するとされています。しかし、手術中の膠質浸透圧値を測定されることはほとんどなく、適切な膠質浸透圧値についてはまだ解明されておられません。人工心肺装置使用時に膠質浸透圧を観察し、術後の影響との関係から適切値を明らかにすることを目的とします。

膠質浸透圧の測定は、人工心肺装置の一部である濾過器を使用して実施します。濾過器とは、血液中の水分量を減らすために用いるものですが、併せて膠質浸透圧が測定することが可能です。得られた測定値が、どの程度術後の状態へ影響するかを統計学的に検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

観察・調査項目

① 基本情報

カルテ番号、年齢、性別、身長（cm）、体重（kg）等

② 既往歴

糖尿病、脂質異常症等

③ 血液検査

ヘモグロビン(g/dL)、アルブミン(g/dL)、尿素窒素(mg/dL)、クレアチニン(mg/dL)、eGFR(mL/min/1.73m²)、CRP(mg/dL)等

④ 手術前検査

心エコー検査、呼吸機能検査等

⑤ 手術記録

人工心肺管理中に測定した膠質浸透圧値、手術時間、体外循環時間、体外循環バランス、出血量等

⑥ 術後情報

ICU滞在日数、急性腎不全発症の有無、人工呼吸器管理日数等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪府吹田市山田丘 2-15

大阪大学医学部附属病院 臨床工学部 松本猛志（研究責任者）

電話番号：070-2904-2668